

3年	科目	歴史	講義	通年	担当	鈴木登 Suzuki Noboru
物質工学科		History	必修	2履修単位		
授業の概要						
「世界の一体化」が始まった16世紀以降の歴史を経済発展と戦争を中心に地域の特徴を踏まえつつ学習する。						
	○	目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)		実践指針 (プログラム対象科目のみ)		実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)		
授業目標						
歴史授業によって、この複雑な現代の世界を考える視点を少しでも提供したいし、歴史学習によって、純粋に歴史や文化に興味を持ってもらいたい。						
授業計画						
第1回	ガイダンス	歴史学習の意義、世界地図				
第2回		大航海時代、ルネサンス				
第3回		宗教改革				
第4回		主権国家体制の形成と展開				
第5回		イギリス革命と議会政治の確立				
第6回		産業革命				
	前期中間試験					
第7回		アメリカ独立革命				
第8回		フランス革命				
第9回		イタリア・ドイツの統一				
第10回		アメリカの発展				
第11回		アジア諸地域の動揺と植民地化				
第12回		帝国主義				
第13回		世界分割とアジアの民族運動				
第14回		第一次大戦とロシア革命				
	前期末試験					
第15回		ヴェルサイユ・ワシントン体制				
第16回		世界恐慌とファシズムの台頭				
第17回		第二次世界大戦				
第18回		戦後世界				
第19回		日本近代史(1)				
第20回		日本近代史(2)				
	後期中間試験					
第21回		日本現代史				
第22回		アメリカ合衆国史(1)				
第23回		アメリカ合衆国史(2)				
第24回		ドイツ近代史(1)				
第25回		ドイツ近代史(2)				
第26回		パレスチナ問題(1)				
第27回		パレスチナ問題(2)				
第28回		インドパキスタン史				
第29回		現代の諸問題				
	後期末試験					
第30回		最終講義				
評価方法 と基準	中間・期末試験70%、過大評価20%、授業態度10%					
教科書等	詳説世界史 木村靖二 佐藤次高 岸本美緒(山川出版社) 最新世界史図説タペストリー十二訂版					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					